

与謝野町における京地どり新規飼養農家の支援

京地どりは、発育が良くて飼いやすく味も良いため、新規飼養農家が増えています。当センターでは、京地どりの研究業務と並行し、生産拡大の取組として、新規飼養農家へひなを譲渡するなどの支援を実施しています。

5月21日には、与謝野町の農業法人が、自力施工で建設した鶏舎に京地どりのひな50羽を導入し、飼育を開始しました。今年度は、9月までの毎月当センターから50羽ずつひなを譲渡し、年間250羽を生産する予定です。

当センターでは、関係機関と協力して飼養管理指導を実施することで、京地どりを特産とする地域の活性化を支援していきます。



新しい鶏舎に導入された京地どりのひなの様子